





ふーん

この森には
面白い魔物もいるのね

ニュルツ

この触手：
おそろくどこにでもいる
植物型魔物の亜種ね

強力な魔力オーラを放っているのに
襲って来るなんて
私も舐められたものね！

完全に気配を消して
近づくなんて…

ニュルル

ま…
私にまどわりついて
きたのが運の尽きよ

こんな魔物に
魔力を使いたくないけど
魔法で一撃で…



…え…？
魔力が…発動しない…？

ヒュルッ

な…なんでッ!?

体内の魔力量は
全快なはずなのに…っ

ヒュルル

ニユルツ

触った相手の魔力を抑制する能力があるっていうの!!

ガクッ

ガクッ

まさか…この魔物…

ニユルル

ガクッ

そんなの…魔物なんか…

ありえない…!





くッ...

離してッ...!

ムク

ムク

ヌル

身体中に絡みついてきて...

ムク

ムク

気持ち悪い...

ムク

アンタなんかには…
構っている暇なんか…

一刻も早く
目的地に…ッ

ゴク

ヌル

抵抗すればする程
締め付けが強くなる…ッ

むにっ

こんな魔物…
魔力さえ使えれば
一撃なのに…

ヒュム

な…ッ!?

こいつ…
服を…!?

ぶるん

ガハッ





ん……っ

……っ

ムク

ヌル

触られたところが
熱くなって……っ

むっ

まさか…
こぶつの体液のせいなの…!?

ムクッ

ムク
ムク



ふー…
ふー……ッ

…んッ

胸のりかきこみ

ヌル

ハハハ

はやく…
抜け出さないと…

ヒクッ

身体が少しずつ
変になってきて…

ハハハ

ヒクッ



ぐい

ぽあ

スロク...

ニムン

え...?

何...この触手...

な...
何をするつもり!?



…ッ!?

胸に張りの…

まって…
今そこは敏感に…



ニクッ
ニクッ
ニクッ

は...ッ

あ...っ

ニクッ
ニクッ

キム

キム

うそ…今日かされた…?
触られただけで…

ビクッ

中で細かい触手が
乳首に絡みついて…

ビクッ

ニヤッ

カリカリ

むにゅ

だめ…
また…イく…

ニム

むにゅ

ニム

ビクッ

ニヤッ

カリカリ

むにゅ
むにゅ





ムクッ

んう...ッ♡

ムクッ

ん...っ

ムクッ

ムクッ

ムクッ

ムクッ

これダメ！
乳首感じすぎて
簡単にイカされる！

ピクッ

まさか…この触手…
私の魔力を吸収してるの!!

ニクッ

それに…
イクたびに力が抜けて…

ハーッ

ニクッ

ニヤ

カカ

ゼニ

くっ…だから…
私を狙って…

ニム

ニクッ

カカ

ニヤ



んんんん

ずりゅん

んんん?!

ロのオオオオ



んぼっ!?

ムク

ムク
んぼっ

んぼおッ

ムク
んぼっ

喉の奥まで...
息が...とびやがッ

ムク

ムク

ムク



んぽおッ

んうっ

ムク

ムク
ムク

ムク
ムク

胸の触手も同時だ...

ムク

ムク

カカカ

ムク

な...ロの中で
膨らんで...!!

ムク

カカカ

ムク



んがう!?

ジュウッ
ジュウッ
ジュウッ

んん...ッ

ジュウッ
ジュウッ
ジュウッ

ジュウッ



ニクニク
ニクニク

ニクニク

えほっ...
えほっ...

ニアッ

ニクニク...

体液...飲まされた!

ニクニク

ニクニク

ニクニク



んう…ッ♡

胸の触手が激しく…ッ

ムクムク

ムクッ

ん…っ

ムクムク

ムクッ

カカカ

ムクムク

一体…いつまで…

ムクムク

カカカ

ムクッ

さっきよりも
身体が敏感に…なってる♡

くっくっくっ
魔力がどんどん
吸われてくっくっ

くっくっ

くっくっ

くっくっ

どくん
どくん

でも…
まだまだ魔力に余裕はある
片手だけでも解放されれば…
反撃のチャンスが…

くっくっ

負けない…!
こんな魔物なんかには…
絶対に…ッ!

くっくっ



!?

ま...ま...ま...ま...
ま...ま...ま...ま...

115

いまそんなところ
触られたら...



くう…ツ ♡

や…め…っ

なんで
そんな小刻みに…ツ

ぐりぐり押されて…

ダメ…
感じすぎる…♡

ニユル

ニユル

ニユル

ニユル

ニユル

ニユル

ニユル

ニユル





んぐうッ♡

イクウウ♡

グッ♡

グッ

と…
止ま…た…

ヒクッ

ヒクッ

今のうちに
何とかして…っ

フス…

トロォ…

また…触られたら…





なっ…!!

!?

ぐいっ

な…何…!?
ずらされて…

それに…
違う触手が
近づいてきて…

ニヤム

んんん

まさか：
挿れるつもり!?

いやっ

それだけは
ダメっ!!

ダメッ

ダメえッ

おや
おや...

ヒュル





おッ...♡

クワッ

ズッ

クワッ

♡

そんな…
魔物のが…
腔内に…入って…

やっ…

あっ…

わたしの…初めてが…
こんな…

ピクッ

ピクッ

ピクッ



ぐちほぐちよ
犯されて……

んぐっ

んッ……

いやなのに……触手が……
膣内で……こすれ……て……
感じちゃう……

胸も同時に責められて……

こんなの……
耐えられる訳……っ

ふっふっ

ふっふっ





んっ...♡

んんっ

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

ダダ…これ…

おっ♡

んっ…

おっ…♡

刺激が強すぎて…
イクの…止まんない…っ

こんな姿…
誰かに見られたら…

気を…強く…
保たないと…
快感に飲み込まれる…っ

おっ…♡

おっ…♡

な：腔内で
ふくらんでッ

まさか…
回の時みたい
中に…ッ!!

中は…ッ

中はダメっ!!

なっ!!
えッ!!

いやっ

やめてえッ

おっ!!
おっ!!

おっ!!
おっ!!





んおッ♡

ビクッ♡

んおッ♡

んおッ♡

おっ…

お…ツ

おお…

う…そ…
な…中…で…

ビクン

ビクン

ビクン

あつい体液が…
どくどく…とお…

いやあ…



ジュンジュン

ジュンジュンジュン

ジュンジュン

ジュン

ジュンジュン

ジュンジュン

ジュン



ジュンジュン

ジュンジュンジュン

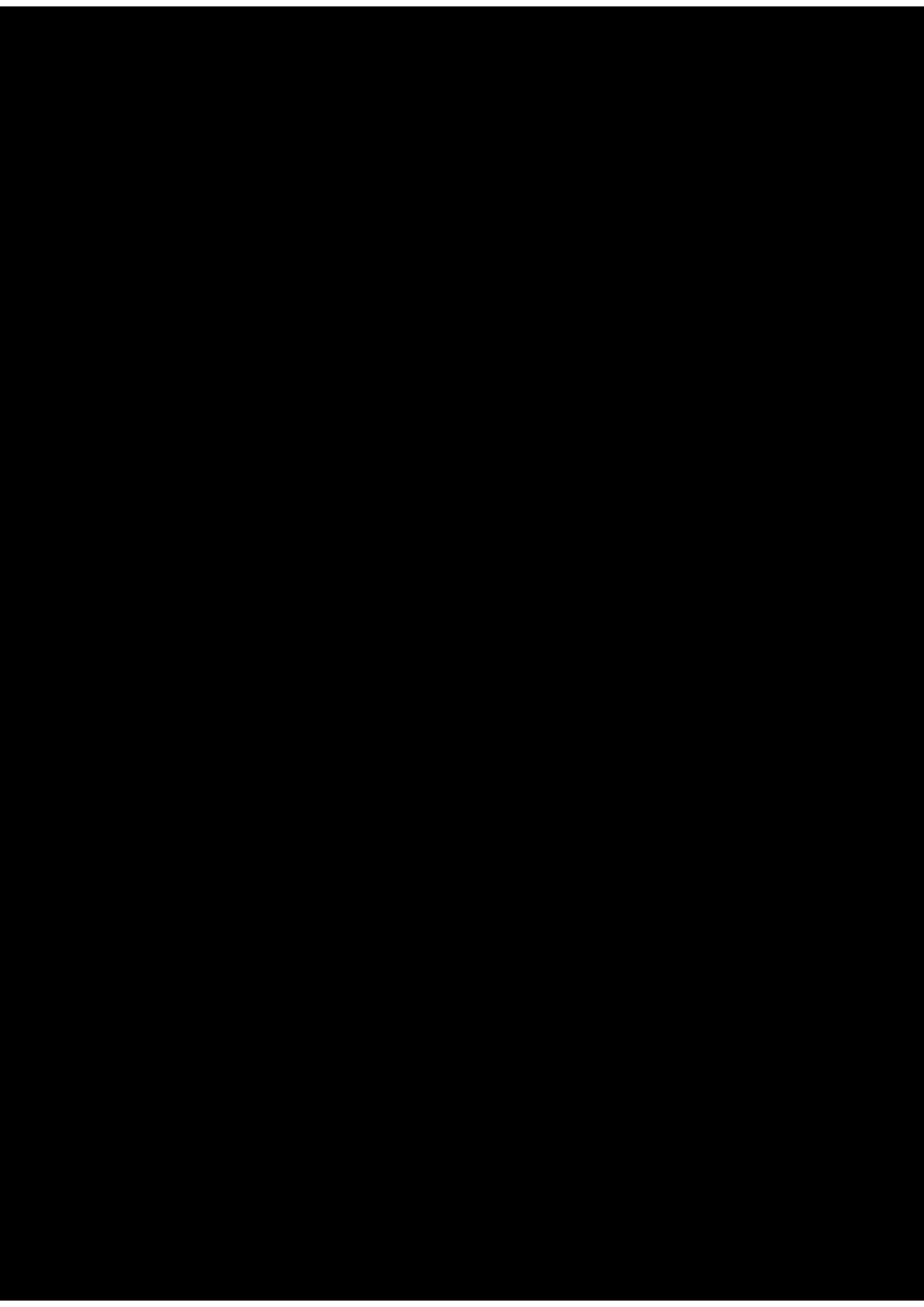
ジュンジュン

ジュン

ジュンジュン

ジュンジュン

ジュン



ズ
パ
パ
ドゥ

く…っ
また…入ってきて…え

んぐう…ッ

んんッ

んのおっぱいや
また中だ。

ゴクッ

ゴクッ



さっきよりも…
動き…はげし…ッ

ズッ
ズッ
ズッ

んッ♥

んい…ッ

んぐう…ッ

私の弱所を…
探るよ…ッ

ズッ

ズッ



ニユル...

!?

ズキ
ズキ

別の触手が…
近づいてきて…

う…うそでしょ…
ま、まさか…っ

ま、待って…
そ…そっちの穴は…

入れるところじゃ…





ニヤキヤキ

ズキズキ

おしりの…穴に…

無理矢理入ってきて…え…

おっ…

ほっ…

ニヤキ

ニヤキ





ズッ

ズッ

ズッ

ど…同時に…
犯されてる…

快感が強制的に
襲ってきて…

こんな感覚
知らない…ッ

あッ♥

ああッ

やッ

あッ♥

ズッ

ズッ



触手が…ふくらんで…っ

また…中に出されるっ

いやっ

やッ

エッ

あッ

あッ♡

これ以上は…
やめてえっ



びゃー

とら

んおおおツ

おツ♡

びん

びん

びん



一
時
間
後
：



んぽおッ

スッ

スッ

んッ
んうッ



んッ

んッ

んうッ

ズッ

んッ

んッ

んおッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



ニギニギニ

ニギニギニ
ニギニギニ

ニギニギ

んッ
んうッ

んおッ

ニギニギ

まだ...んうッ...んうッ...

んうッ

ニギニギ

ニギニギ

ニギニギ



んぶうッ

んんッ

んッ

ムムム

ムムム

ムムム



えほっ...
えほっ...

ハーン
ムクッ

ハーン
ムクッ

一体...いつまで続くの...
何回も...中に出されて...
イカされてえ...

ニムルッ

収まるどころか...
むしろ激しくなるっ...

ムクッ

ムクッ
ムクッ

ムクッ

でも：諦めない！
こいつのパターンは一定！

体液を出した後は
少しの間：触手の動きは鈍くなる…

どくん

ニユルッ

それまでは…
耐えるのよ…

どれだけ汚されても…
絶対に：負けない…っ

ハーツ

ハーツ

ヒュッ

おそろく…
魔力吸収に集中する為ね…

どくん

ヒュッ

こつちが抵抗しなければ…
絶対にどこかで…
隙が生まれるはず…

ヒュッ

どくん

ニユルッ



!?

ゴクッ

なっ…

何よ…それ…

今までのより
明らかに…大きい…

…なんて
大きなの…!!

ズルンッ

うそ…冗談でしょ…
まさか…膣内に!?

いやっ

そんなの
入るわけ…

無理…っ

無理いッ

入ってこないでッ

こんなに入れられたら…

んっ…



う
お
お
お
ツ

ゴ
ク
ン
ゴ

ゴ
ク
ン
ゴ

ヒ
ッ
ッ

キ
ッ
ッ

ヒ
ッ
ッ



あっ…

か…はっ…

は…ッ

う…そ…
一気に…奥まで…

ゴクン

ゴクン

膣肉…押し広げられて…
く…くるし…

ニユル

ニユル



あッあッ

やッ

あッ♡

ゴクゴク

ゴクゴク

突かないでッ

チュ
チュ

チュ
チュ

ヒッ

ヒッ



んッ♡

んぐッ♡

ふぐうッ

ピクッ

コクッ

お：奥：突かれる度に
快感が強制的に：
おそつて：きて：ッ

くるこらはずなのに...
感じちやうどえ...ッ

ダメ...
イ.....

ト
ト
チュ

ハハ

ハハ

ト
ト
チュ



ズンズンズン

んんッ♡

んんッ♡

チュンッ

ッ

ッ

チュンッ

ッ



おッ♡

あっ

おっ…

おッ♡

だ…だめ…
おかしくなる…っ

こんな徹底的に攻められて…
か…適うわけ…

ト
チュ

ト
チュン

ハハ

ハハ



あつ

やッ

あつらふとあつらふ...
こんな大きいのだ
田んぼならあつらふ

お願いっ

中に出さないでえっ

チュ
チュ

チュ
チュ

あつ

あつ



あッ

はげしッ

ダメっ

本当にダメッ

やッ

いやッ

トチュン

トチュン

トチュン

トチュン



んおおおツ

ピクピク

おお…っ♡

ピクピク

ハイハイ

ひひひひ



お…っ♡

ほお…っ
おッ♡

す…凄…量…
中…

ククッ

もぢ…
む…

ヒッ

ズン

ズン



ほっ...おっ♡

おお...♡

お...

ジュ...

ジュ...

ジュ...

ジュ...

ジュ...

ジュ...



ほっ...おっ♡

おお...♡

お...

どくどく

どくどく

うん...

うん...

エビ...

数日後…



ヒクッ

あ...

はあ...

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ



ヒクッ

あ...

はあ...

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ